

プロダクトガバナンスに関する取り組み方針

「ゆうちょアセットマネジメントにおけるお客さま本位の業務運営を実現するための基本方針」のもと、以下の通り、『プロダクトガバナンスに関する取り組み方針』を定め、お客様の最善の利益に適う商品提供を確保するための取り組み（プロダクトガバナンス）を徹底します。

方針1：基本理念

私たちは、お客さま目線に立った質の高い投資機会とサービスをお届けするとの経営理念のもと、プロダクトガバナンス体制を構築し、実践します。

方針2：プロダクトガバナンス体制

私たちは、商品のライフサイクル全体のプロダクトガバナンスについての実効性を確保するために、商品委員会を設置し、商品設定時における検討、商品の品質向上に向けた検討、適切な商品ラインアップの構築及び維持など、広く商品戦略に関わる事項について広く審議を行い、商品の組成・提供・管理の各プロセスにおける品質管理を行います。

方針3：商品組成時の取り組み

私たちは、商品組成時に、商品の持続可能性や合理性等に加えて、想定するお客さま属性を確認します。

また、想定するお客さま属性については、販売会社に情報連携を行い、適切な商品提供を推進します。

方針4：商品組成後の取り組み

私たちは、組成後の商品（運用を外部委託する商品を含みます。）に関して、定期的に品質の検証を実施します。

商品組成時に想定した商品性が確保できているかを定期的に検証し、改善を要する場合にはその原因を特定し、必要に応じて商品の見直し等に取り組みます。

また、商品の複雑さやリスク等の商品の特性に応じて、商品組成時に想定したお客さま属性と実際に購入したお客さま属性との乖離が生じていないかを分析し、必要に応じて販売会社への情報連携や商品の見直し等に取り組みます。

方針5：分かりやすい情報提供

私たちは、お客さまがより良い商品を選択できるよう、商品毎の仕組みや投資方針を明確に掲げるとともに、商品性に応じて運用体制やプロダクトガバナンス体制等をウェブサイトに分かりやすく示すなど、透明性高く情報提供を行います。